

平成30年度 筑豊地区中学校テニス大会要項

- | | | | |
|-------------|-------------|--|------------------------|
| 主
主
後 | 催
管
援 | 福岡県テニス協会
福岡県中学テニス連盟
福岡県教育委員会
福岡県中学校体育連盟 | 福岡県体育協会
筑豊地区中学校体育連盟 |
|-------------|-------------|--|------------------------|
- 1 大会名 平成30年度筑豊地区中学校テニス大会
- 2 期 日 平成30年7月21日(土)・22日(日) ※予備日 23日(月)
- 7月21日(土) <団体戦・個人戦シングルス> 受付 8:25～8:40 監督会議 8:45～
開会式 9:00
<団体戦> 競技開始 9:30
<個人戦シングルス> 原則として団体戦終了時より競技を開始する。
7月22日(日) <個人戦シングルス・ダブルス> 受付 8:25～8:40 監督会議 8:45～
開始式 9:00
競技開始 9:30
- ※21日に行われる団体戦・個人戦シングルスに出場する選手は、必ず開会式に参加すること。
※22日に行われる個人戦シングルスに出場する選手、個人戦ダブルスに出場する選手は、必ず開始式に参加すること。
- 3 会 場 新宝満川テニスコート 久留米市高野2-15-2 Tel:0942-38-5371
- 4 参加制限 (1) 団体戦・個人戦ともにフリーエントリーとする。但し、個人戦においてシングルスとダブルスに重複して出場することはできない。団体戦の登録メンバーと、個人戦ダブルスのペアは同一中学校の生徒とする。
(2) 地区大会に参加しない選手は、上位大会に出場することはできない。
- 5 競技方法 (1) 団体戦・個人戦シングルス・個人戦ダブルスを行う。
(2) 全試合6ゲーム先取ノーアドバンテージ方式を原則とするが、天候等の事情によって短縮措置をとる場合がある。
(3) 団体戦・個人戦ともにトーナメント方式とする。
(4) 団体戦は、3シングルスと2ダブルスの対抗戦とする。同一対戦中は、同一選手がシングルスとダブルスの両方に出場することはできない。チーム編成は、監督1名、(コーチ1名)、選手7～10名とする。試合順は、D2→D1→S3→S2→S1とする。
(5) 審判は敗者によるSCU(ソロチェアアンパイア)とし、1Rは大会本部で個別に依頼する。SCUの方法は開会式にて説明をする。
- 6 競技規則 (1) 平成30年度(公財)日本テニス協会競技規則、並びに本大会規則による。
(2) 使用球はダンロップフォートとし、大会本部で準備する。
(3) 監督・引率者は各中学校の校長・教職員・部活動指導員が望ましい。ただし、保護者・コーチも可とする。
(4) 団体戦のオーダーは、試合前までに本部に提出する。
(5) 団体戦の場合、監督・コーチは試合前の挨拶に立ち会うこと。団体戦のみ、団体戦登録選手、監督及びコーチのいずれかはベンチコーチとして、各コートに1名のみ入ることができる。個人戦のベンチコーチは認めない。それ以外の外部からのコーチングは一切禁止する。通信機器のコート内持ち込みは禁止する。
(6) 服装・ゼッケン・その他は下記の大会申し合わせ事項に準ずる。
- 7 参加資格 (1) 参加選手は、筑豊地区中学校体育連盟加盟校に在学し、学校教育法に基づく中学生である。
(2) 選手は健康診断で異常が認められず、当該校長が適当と認めた者でなければならない。
- 8 選手申込 (1) 所属中学校を通じて行う。
(2) 申し込みは次の①②の両方を必ず行うこと。
①「校長印を捺印した申込用紙」と「参加料」を現金書留で郵送する
②「申込用紙」エクセルファイルを電子メールに添付して送信する
※「申込用紙」は福岡県中学校テニス連盟のホームページよりダウンロードすること。
(3) 参加料:個人戦 シングルス1名1000円 ダブルス1組1000円 団体戦1チーム5000円
申込締切 ※①現金書留・②電子メールともに平成30年6月25日(月)必着
① 現金書留 〒834-0064 八女市本村425
八女学院中学校 茨木秀明宛 Tel:0943-23-5111
※現金書留に参加料を入れ郵送すること
② 電子メール yamegakujtennis@yahoo.co.jp
- 9 組み合わせ 福岡県中学校テニス連盟のホームページに、7月9日(月)以降にアップロードする。

- 10 表 彰 団体戦・個人戦ともに優勝・2位・3位には賞状を授与する。
 ※ 県大会出場は、個人戦シングルス(男子7名・女子5名)、ダブルス(男子3組・女子3組) 団体戦(男子2校・女子2校)とする。

11 県大会参加申込について

- (1) 県大会の申し込み締め切りが、7月24日(火)のため、地区大会に参加する選手で県大会の出場資格を得た選手は、7月23日(月)午前中までに選手の所属する各中学校に連絡すること。(各中学校が県大会の申込用紙作成の上、各ブロック・地区中体連事務局を経由し、福岡県中体連事務局まで提出する流れである。)
- (2) 県大会の監督・引率者は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員(部活動指導員を含む)とする。ただし、教育職員以外のコーチは、学校長が認め、県中体連に登録し承認を受けた者とする。

12 大会申し合わせ事項

- (1) 選手の服装は、以下のとおりである。製造業者ロゴについては下記指定のサイズ以下を可とする。コマーシャルロゴは認めない。ただし、学校名をシャツの片袖(19.5平方cm以下)に刺繍することは認める。

【シャツ】

- 肘や膝よりも長いアンダーシャツやスパッツの着用は認めない。ただし、医師の判断がある場合は、本部で協議のうえ許可する場合もある。また競技中、シャツの裾を外へ出したり袖をまくることはしない。
 - 半袖・襟付きのものとする。但し、女子のワンピースはウエストから上部をシャツ、下部をスカートとみなし、襟・袖なしでも可とする。
 - 背中にゼッケンを付けること。直接ウェアに学校名・個人名等を記したものは着用できない。
 - 製造業者ロゴ(文字なしのロゴ場合77.5平方cm以下のものを各袖または脇の縫い目に可。)
- 男子：前身頃または襟に39平方cm以下2つ、または前身頃と襟に39平方cm以下1つの場合は、後身頃に26平方cm以下1つ。袖には、39平方cm以下2つ。
- 女子：前身頃または襟に13平方cm以下2つ、または26平方cm以下1つ。袖には、26平方cm以下1つ。

【パンツ・スカート】

- 製造業者ロゴ
- 男子：13平方cm以下2つ、または26平方cm以下を前に1つ+後ろに1つ。
 女子：13平方cm以下2つ、または26平方cm以下を前に1つ。

【コンプレッションショーツ(ひざ丈)】

- 製造業者ロゴ
- 男子：13平方cm以下2つ、または26平方cm以下1つ。 女子：13平方cm以下1つ。

【ソックス・シューズ】

- 製造業者ロゴ
- 男子：制限なし。 女子：13平方cm以下 数制限なし。

【帽子・リストバンド】

- 製造業者ロゴ
- 男子：26平方cm以下1つ。 女子：19.5平方cm以下1つ。

【バッグ】

製造業者ロゴ、大きさと数に制限はない。

【ラケット】

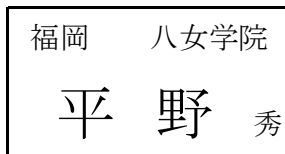
フレームに製造業者ロゴ、大きさ、数に制限はない。ステンシルマークは不可。

【ゼッケン】

- ・ B5版大横<白地>(縦約18cm×横約26cm)のゼッケンをシャツの背面につけること。
- ・ ゼッケンは、シャツとは別の布で作られたもので、縫いつけられたものとする。脱着に都合のよいようにホック(スナップ)等で留めることを許可する。
- ・ ゼッケンの文字の位置は、上段(1/3)と下段(2/3)の二段組みとし、上段左側に県名(福岡)、上段右側に学校名(校名には中学校の「中」の文字はつけない)、下段に名字のみを記す。ただし、同一校に同姓の選手がいる場合には、名の1文字を付け加えること。(ゼッケン例を参照のこと。)
- ・ 表記については、申込みどおりの表記とし、文字は「漢字」または「仮名」のみを使用すること。
- ・ 同名の学校がある場合には、区別をするために学校名の工夫をしてもよい。ただし、各地区ごとに望ましい表記をすること。

【ゼッケン例】

縦約18cm×横約26cm(背面)



- (2) 団体戦における監督・コーチはコート内に入るため、襟付きスポーツウェア・テニスシューズを着用すること。
- (3) 健康上の理由から、サングラスなどの着用を必要とする場合は、大会当日に医師の診断書を持参し、あらかじめ申し出ておくこと。
- (4) 監督・引率者は、本大会要項および申し合わせ事項、会場使用上の注意やマナー等について、大会参加者に周知徹底させるものとする。
- (5) 各中学校の監督は、監督会議に出席すること。

(6) 審判【ソロチェア・アンパイア(SCU)】の方法について

JTA公認のルールブックにおけるSCUより、本大会でのSCUは簡易化されている。

本大会でのSCUの役割は、以下の通りとする。

- ・判定(ジャッジ)は行わず、試合の進行と記録及び結果を確認し、本部に報告する。基本的に、判定は選手同士の「セルフジャッジ」で進めていく。SCUがそのプレーヤー・チームの判定が明らかに間違っていると判断した場合、直ちにオーバールール(判定の訂正)をする。
- ・試合の進行とは、試合開始・終了・ポイントのコールを行うことである。

(7) 審判(ソロチェア・アンパイア)のコールの方法

- ① 試合開始のコール
『The best of 試合方式, サーブする学校・人 serving play.』
例: 『ザ ベスト オブ 6ゲーム先取ノード, 八女学院 サービング プレイ。』
- ② ポイント決定後のコール
サーバーのスコアを先にアナウンスする。
「0」は「ラブ」とアナウンスする。
例: 『15 - 30』
『フィフティー サーティー』
『40 - 40』 ※レシーブ側がサイドを選ぶ
『フォーティ オール, ディサイディング ポイント, レシーバーズ チョイス。』
- ③ 最初のゲーム終了後のコール
『Game このゲームを取った学校, first game.』
例: 『ゲーム 八女学院, ファーストゲーム。』
- ④ 2番目以降のゲーム終了のコール
・同点のとき
『Game このゲームを取った学校, 1-1.』
例: 『ゲーム 八女学院, ワンオール。』
・このゲームを勝ち取った学校が勝っているとき
『Game このゲームを取った学校, このゲームを取った学校 leads 2-0.』
例: 『ゲーム 八女学院, 八女学院リーズ トゥー ラブ。』
・このゲームを勝ち取った学校が負けているとき
『Game このゲームを取った学校, リードしている学校 leads 2-1.』
例: 『ゲーム 八女学院, 附設リーズ トゥー ワン。』
- ⑤ 試合終了のコール
『Game set and match 勝利した学校, score is スコア.』
『ゲーム セット アンド マッチ 八女学院, スコア イズ 6-4.』
- ⑥ 「進行中のコール」
 - ・間違えてコールして訂正する時のコール
『Correction 』
『コレクション (訂正した内容)』
 - ・ボール等の侵入によるゲームのさまたげがあった時のコール
『Time .』
『タイム』
 - ・サーブがネットに引っかかって、サービスボックスに入った時のコール
『Net.』
『ネット』

(8) 試合の進め方

【試合前】

- ① 「オーダー・オブ・プレイ」を本部に掲示しているので、選手は自分の番号が何番目のどこであるのかを必ず確認すること。
- ② 前の人の試合が終わったらすぐに試合に入れるよう、若い(小さい)番号のチーム・選手はあらかじめ本部にボールを取りに行くこと。

【試合中】

- ③ 試合前の練習はサーブ4本とする。
- ④ 1ゲーム終了後のコートチェンジの際はレストをとらないこと。

【試合後】

- ⑤ 試合終了後、勝者とSCUは共に本部に行き、両方の選手のサインが入った「スコアシート」を提出する。敗者は、そのまま試合をしたコートに残り、次の試合のSCUを行う。

(9) その他

- ① 開会式・開始式前にマナーチェックを行い、改めることができない場合は出場停止も有りうる。
- ② 鳴り物等による応援は禁止とする。団体戦においては拍手・声援のみ、個人戦においては拍手のみの応援となる。
- ③ 会場からのお願い
 - ◇庭球場周辺でのボールを使った練習は一切できません。
 - ◇貴重品の管理は、各学校でお願いします。
 - ◇ゴミは各学校で必ず持ち帰って下さい。
 - ◇駐車場以外の場所には、絶対に駐車しないで下さい。